

研究主題

多様な学び方を生かした新しい学習活動の創造

～聞き合い、伝え合い、深く考える児童の育成を目指して～

研究の経過

1年目

◎GIGAスクール構想を意識し、iPadの使用を含めICTの活用  
に重点を置いた内容。

- ・教師側の技能的な研修を実施。主にグーグル系アプリの使い方。
- ・研究主題に基づいた授業を一人一つ展開。ICT機器の活用。

2年目

◎副題の「伝え合い」に重点を置いた内容

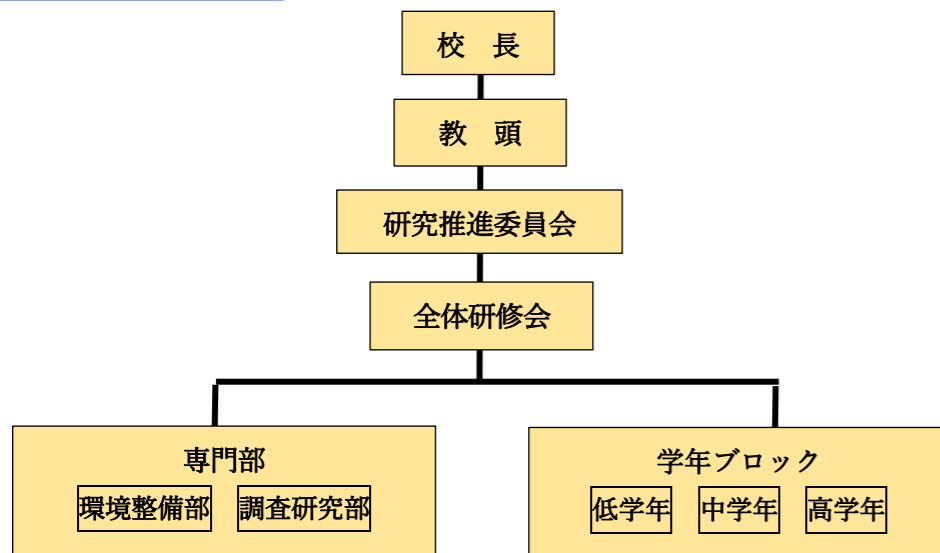
- ・1年目の内容を継続する。
- ・ブロックで1つ授業をし、全体で授業参観をする。その後、研究協議をする。

3年目

◎副題の「深く考える」に重点を置いた内容

- ・2年目の伝え合いを意識しながら、「深く考える」に重点を置く。

校内研究組織



研究仮説

深く考えるとは

- ・自分の考えをもつことができる。
- ・自分の考えに根拠をもって伝えることができる。
- ・自分の考えに他者との交流によって、見方や考え方を広げることができる。

◎低学年

仮説1 児童が見通しをもてる課題を創造し、論理的思考を引き出す発問をすることで、児童は深く考えることができるであろう。

【手立て①】 単元を貫く学習課題の創造 【手立て②】 発問の工夫

仮説2 論理的思考に触れる機会を多く設定すれば、児童は深く考えることができるだろう。

【手立て①】 スモールトーク 【手立て②】 国語コーナーの設置

◎中学年

仮説1 国語科の授業の中で自分の考えをもち、それを伝えるための支援を行うことで、自分の思いを伝え、そこから深く考えることができるだろう。

仮説2 話し合いを通して自分と友達の考えを比べることで、より考えを深めることができるだろう。

【手立て①】 付箋を使い組み立てを考えさせることで自分の考えを明確にさせる。また、伝え合いの活動によって自分の考えを変えたり、変えなかったりすることで自分の考えをより深める。

【手立て②】 思考を整理できるワークシートの活用。

【手立て③】 国語コーナーの活用。

◎高学年

仮説1 他者との意見の共有や比較をさせることで、自分の考えを深めることができるだろう。

【手立て①】 国語科の授業の中で自分の意見をしっかりと持たせる指導。→「ぼくのお父さん」の活用

仮説2 話し合いを通して自分の意見に立ち返ることで、深く考える力を育てることができるだろう。

【手立て①】 思考を整理できるワークシートの活用。

専門部について

環境整備部

- ・児童向けに「伝え合い」「深く考える」の掲示物作成。
- ・昨年度からの活動と今年度の取組を児童にも教師にも振り返ってもらえるようにわかりやすくまとめた。
- ・児童に伝え合いや深く考える方法を具体的に示すための掲示物を作成した。



調査研究部

- ・児童の「伝え合う」「深く考える」に関わる調査。
- ・全学年に共通したアンケート内容と発達段階に応じたアンケート内容の検討。
- ・7月中にアンケートを実施し、児童の実態を調査。
- ・児童の実態から各ブロックで仮説を立て、先行授業の実践に生かした。

1・2ねん かくしゅうアンケート	3・4・5・6年 学習アンケート
<p>1. じぶんのかんがえをほつぼうすることはたいせつだとおもいますか。</p> <p>そうおもう どちらかというとおもう どちらかというと思わない そうおもうわない</p>	<p>1. 自分の考えを表現することは大切だと思えますか。</p> <p>そう思う どちらかというと思う どちらかというと思わない そう思うわない</p>
<p>2. 1で答えた理由</p> <p>_____</p>	<p>2. 1で答えた理由</p> <p>_____</p>
<p>3. かくしゅうで、じぶんのかんがえをつたえるのは好きですか。</p> <p>好き どちらかという好き どちらかという好きではない 好きではない</p>	<p>3. 学習で、自分の考えを伝えるのは好きですか。</p> <p>好き どちらかという好き どちらかという好きではない 好きではない</p>
<p>4. 3で答えた理由</p> <p>_____</p>	<p>4. 3で答えた理由</p> <p>_____</p>
<p>5. かくしゅうでじぶんのかんがえをすすんでつたえることはできますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>	<p>5. 学習で、自分の考えを自分で伝えることはできますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>
<p>6. 5で答えた理由</p> <p>_____</p>	<p>6. 5で答えた理由</p> <p>_____</p>
<p>7. かんがえたわけをみつければ、つたえることはできますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>	<p>7. 自分の意見も友達の見解と比べる活動は好きですか。</p> <p>好き どちらかという好き どちらかという好きではない 好きではない</p>
<p>8. せんせいのほなしやともだちのほなしをしっかりとまきつけていますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>	<p>8. 話し合いの時、友達の見解と比べながら伝えることはできますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>
<p>9. 話し合いの時、相手の意見を受け入れながら、自分の考えを伝えることができますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>	<p>9. 話し合いの時、相手の意見を受け入れながら、自分の考えを伝えることができますか。</p> <p>できる どちらかというできる どちらかというできない できない</p>